

平成19年2月20日

平成16年公的年金加入状況等調査報告（確報）のポイント

- ① 第1号未加入者の数は36万3千人となり、前回の平成13年調査の結果と比較して27万2千人減少している。

第1号未加入者数及び前回調査結果との比較の推移

	平成10年調査	平成13年調査	平成16年調査
	(単位：千人)		
第1号未加入者数	993	635	363
前回調査結果との比較	△ 587	△ 358	△ 272

- ② 老後の生活設計についての回答をみると、主要回答・複数回答のいずれにおいても、公的年金加入者では、「公的年金」に期待する割合が最も多く、前回調査と比較しても増加している。一方、第1号未加入者では、「自分で働く」が最も多い。

老後の生活設計についての主要回答及びその割合

	平成13年調査	平成16年調査
第1号被保険者	公的年金 44.5 %	公的年金 50.3 %
第2号被保険者	公的年金 57.1 %	公的年金 70.7 %
第3号被保険者	公的年金 58.8 %	公的年金 72.7 %
第1号未加入者	貯蓄 29.5 %	自分で働く 37.2 %

- ③ 65歳以上の公的年金(恩給を含む。)の受給権なしの者は62万6千人となり、65歳以上人口に占める割合は2.5%、前回調査と比較して0.1ポイント減少している。そのうち、夫婦としては年金をもらっている者等は18万2千人、それ以外の公的年金受給権なしの者は44万4千人となっている。

65歳以上の公的年金受給権なしの者の状況

	平成13年調査		平成16年調査	
	人数	割合	人数	割合
	(単位：千人、%)			
総数	602	2.6	626	2.5
夫婦としては年金をもらっている者等	198	0.9	182	0.7
それ以外の公的年金受給権なしの者	404	1.8	444	1.8